



## 市民と市長のふれあいトーク

市のこれからについて、まちづくりのヒントを見つけようと「市民と市長のふれあいトーク」が吉田・三間支所で開催されました。当日は幅広い年代の人が参加し、仕事や子育て、防災などのテーマに沿ってそれぞれの観点から意見交換を行いました。

※今後の日程については、広報うわじま市長コラム「日々是宇和島」に掲載します。



5月20日(月)・23日(木)



5月26日(日)

## 明治喫茶KABASAKI & 樺崎ぶらぶらマルシェ

歴史資料館を身近に感じてもらおうと、昨年引き続き1日限定のカフェとマルシェが開催されました。今年は座席数や出展数を拡充。館内には若者の姿も多く見られ、展示された宇和島の偉人などに関する歴史資料に触れるだけではなく、築134年の古建築カフェでゆっくりとした週末を過ごしました。

## 高校生まちづくり課 2期目始動

「若者が地域に残れる、帰れるまちづくり」をテーマに、高校生が提案したアイデアをまちづくりに生かす「高校生まちづくり課」の2期目が始動しました。市役所で行われた発足式では、市内高校生26人に委嘱状や名刺などが交付されました。

今後、生徒らは夏休みに開催するワークショップなどを通して、これからの宇和島について考えを深め、高校生ならではのアイデアを提案していきます。



5月30日(木)



6月3日(月)

## 愛媛大学農学部附属<sup>かんきつ</sup>柑橘産業イノベーションセンター南予サテライト 開設

愛媛大学は、かんきつ園地の現地調査の拠点とすることを目的に、県みかん研究所に「愛媛大学農学部附属柑橘産業イノベーションセンター南予サテライト」を開設しました。

かんきつ産業の復興と活性化に向け、市が愛媛大学に要望。今後は、愛媛大学農学部の教授や学生により現地調査や研究の拠点として活用され、かんきつ産業のさらなる発展、復興につながることを期待されます。